

市長 今議会に、本年4月から通院の助成対象年齢を1歳引き上げ、6歳の誕生日の末日まで支援を拡大するという条例改正を提案しています。助成の拡大については、今回お認めいただき、推移を見ながら判断したいと考えています。

問 保育料の値上げを考えているが、少子化対策として据え置きすべきではないか。

市長 国の保育料徴収基準の所得階層区分に変更があり、岩沼市は、国の基準の70%程度で、他市と比較しても低い状況です。また、市の財政状況等も踏まえたときに、若干の引き上げはやむを得ないと判断しました。改定に当たっては、急激な負担増にならないよう十分配慮はしたいと思っています。

企業誘致の条件整備 EUSI



新政クラブ 後藤 一利

問 企業誘致には一定の条件整備が必要と思うが、市としてどのように考えるか。

市長 例えば、工業用水を大量に必要とする企業については、対応し切れていないわけでは、

現在の状況に合わせて、合致するような企業にきていただけるよう積極的に情報収集し、よりよい企業に立地していただける努力をしていきたいと考えています。

問 今後の企業誘致に向けた土地利用の進め方をどのように考えるか。

市長 新たな土地利用の可能性を早期に検討することが必要だと思っています。企業立地推進本部会議で内部的に十分検討して、新たな土地利用ということについて方向性を見出し、企業誘致等に当たりたいと考えています。

問 本市の持続的な地域経済の成長発展のために不可欠な取り組みとして、当面、企業誘致対策としての岩沼市企業立地推進本部が所期の目的を達成することだと思いませんか。

市長 市としての企業誘致対策は、用地取得に伴う奨励なのか、操業立地に伴う奨励なのか、あるいは新規雇用に対する奨励なのか、いろいろ内容が考えられますので、こういった企業にどのような優遇策を設けることができるかということも、企業立地推進本部の会議で詳細に検討し、方向づけをしたいと思っています。

中心商店街周辺の環境整備について



ピアニスト いわぬま 国井 宗和

問 未整備地域の安全・安心なまちづくりの視点から、一方通行の是非・可能性について伺う。

市長 一方通行ということも十分研究は必要だと思えますが、地域住民の皆さん方のご理解をいただかなければならないことと、現実問題、反対方向への道路が十分確保されていない状況のなか、公安委員会の考えなどクリアしなければならぬ課題等が多く難しいと思います。

問 丸沼堀及び側道の市街地周辺部を改良整備し、市民憩いの公園・散策コースにしてはどうか。

市長 大変夢のある構想です。せせらぎ、安らぎと、言葉だけを聞くだけでも非常にいいイメージがあります。しかし、きれいな水をどうやって確保するかとかクリアしなければならぬ大前提等があるわけですが、その思いは胸の中にとどめて、検討していくときもくるのかなと思っています。

問 エアポートマラソンのコースを市街地中央回遊コースに、



中心商店街

商店街も加えたコース変更はできないか伺う。

市長 ご提案いただいた中心市街地へのコース変更は、おもしろい計画ですが、交通規制の問題や国道4号横断等についてこれまで実行委員会の中でも検討されましたが、もろもろの条件をクリアしなければならぬことから見て、難しいと思います。

企業緑地の維持 EUSI



岩沼民主 森 繁男

問 県北部を中心に大手企業の進出が決まっているが、関連企業、下請企業等の誘致活動は行っているのか伺う。

市長 これまで、企業の本社訪問、あるいは県主催の企業立地セミナーでのPR活動等を行っています。あわせて、幹部職

員との市内主要企業の訪問や知事を含めた県との合同企業訪問等を実施しています。

問 当市は、新たな工業用地の造成計画はあるのか伺う。

市長 県の支援制度がありますので、それについては十分把握をしていますので、必要に応じて活用できればと思っています。

問 企業への環境緩和策として、農地や耕作放棄地等を企業が借りて緑地として管理できるような離れた場所でも企業緑地として算入すべきと思うがどうか。

市長 市街化区域では、農地とか耕作放棄地を企業が借りて緑地として管理を行えば、企業の緑地と認められるわけですが、企業に隣接する土地に限られているということですので、現行では離れた場所については認められません。ただし、これら飛び地についても、国では見直しが検討されていると伺っていますので、その動向も注視して、できるだけの方策はとりたいと思っています。

